

ねれかて

ねばりづよい子、れいぎ正しい子、からだをきたえる子、てをつなぐ子

豊田市立平井小学校

校長だより

令和6年1月30日

子どもたちの学びや生活の様子を伝えます

令和6年もよろしくお願ひします

令和6年を迎えるにあたり、この1年も充実した期間でありたいと願っています。学校ではインフルエンザやコロナウイルスの感染が見られる中、引き続き感染予防に注意しながら子どもたちが安全に学校生活を送ることができるように努めています。今後も、保護者の皆様のご理解・ご協力をお願いします。

昨年の冬休み前集会では、子どもたちに「毎日自分で決めた宿題をちゃんと終わらせて あとはスッキリとした気持ちで 冬休みを過ごそう」「自分を大切にしてくれている人の気持ちを考えて行動しよう」と伝えました。冬休み明けも、子どもたちの元気な声が運動場に響いています。

これからも、学習や運動に平井小学校の子どもたちの育成に努めていきます。

令和5年度も残すところ3か月となりました。平井小学校の子どもたちが「みんなで幸せになれる」ように一日一日を大切に取り組んでいきます。



今年は辰年です 自分を成長させる年にしましょう

令和6年は辰（龍）年です。辰（龍）は十二支の動物の中で唯一の架空の生き物であり非常に縁起の良い神聖な生き物です。龍を用いた言葉には、

- ・龍宮（りゅうぐう）乙姫が住むとされ浦島太郎の物語でも有名。
- ・龍神（りゅうじん）雨を降らせ、水を守る神。水神。
- ・恐龍（きょうりゅう）

などがあげられます。平井小学校の周辺から鳴き声が聞こえてくる



「鳥（鳥類）」は、恐龍の中から誕生した生きものです。中生代には、10メートル近くの大きさで、鳥のように色とりどりに羽が生えた恐竜があちらこちらにいたそうです。また、辰年は昨年まで努力してきたことが、実を結ぶ年になると言われています。平井小学校の子どもたちが、龍のように力強く自分を成長させることができる年になるとよいと思います。

ジャンボカルタ大会が行われました



1月に全校でジャンボカルタ大会が行われました。6年生の児童の準備や司会の様子からは、平井小学校を支える学年であるという高い意識が伝わってきました。最高学年である6年生の児童のおかげで、他の学年の児童もカルタを通して楽しく交流を深めることができました。

ところで、カルタは、平安時代の二枚貝の貝殻をあわせる遊び「貝覆い（貝合せ）」とヨーロッパ由来のカードゲームが融合してできたそうです。「競技カルタ」「百人一首」などは報道でもよく聞かれる言葉です。平安時代から遊びとして取り入れられてきたカルタが、平井小学校の伝統としてジャンボカルタに受け継がれていることは素晴らしいことだと思います。これからも、どんぐりごま大会やジャンボカルタ大会など平井小学校の伝統行事を、子どもたちのために継続・発展させられるようにします。

大谷翔平選手のグローブが披露されました

1月19日（金）に体育館にて大谷翔平選手のグローブを全校に披露しました。野球経験者の高学年児童2人と教務主任の先生との3人でキャッチボールを行いました。軟式ボールよりも少し柔らかいボールを使用してのキャッチボールでしたが、児童がボールを受けるたびに「パシッ」と心地よい音が体育館中に響いていました。その後、順番に各学級にグローブを渡し、全ての児童が実際にグローブをはめたり触ったりできるようにしました。（以下メッセージ全文）



学校関係者各位

貴校ますますご清栄の事とお慶び申し上げます。
ロサンジエルス・エンゼルス・オブ・アナハイムのメジャーリーガー、
大谷翔平です。
この手紙は、このたび私が学校に通う子供たちが野球に興味をもつて
もらうために立ち上げたプログラムを紹介するためのものです。
この3つの野球グローブは学校への寄付となります。
それ以上に私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、
勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。
それは、野球こそが、私が充実した人生を送る機会を与えてくれたスポーツだからです。
このグローブを学校でお互いに共有し、野球を楽しんでもらうために、私たちのこの個人的なメッセージを学校の生徒たちに伝えていただければ幸いです。
この機会に、グローブの寄贈をさせていただることに感謝いたします。
貴校の益々のご発展をお祈り申し上げます。



野球しようぜ。

大谷翔平